

# 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜わり、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、下記のとおり検査内容を変更させていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。

敬白

記

■変更日 令和2年3月31日（火）受付分より

■変更内容

検査項目	変更箇所	新	旧	変更理由	検査案内掲載頁
6644 カドミウム〔Cd〕 ＜血液＞	基準範囲	0.5以下 μg/dL	1.0以下 μg/dL	2019年度版 ACGIHの BEIsに準拠	p48
7584 N-メチルホルムアミド	所要日数	5～6日	5～10日	所要日数の 見直し	p54
7583 2,5-ヘキサンジオン					
7338(腫瘍マーカー)尿 7541(骨粗鬆症)血清 7547(骨粗鬆症)尿 I型コラーゲン架橋 N-テロペプチド(NTX)	報告名称	NTX	NTx	報告名称の 変更	p66 ・ p79
6121  レニン定量	検査方法	CLEIA	IRMA	Non-RIA 試薬に変更	p74
	基準範囲	pg/mL 随時 3.2～36.3 臥位 2.5～21.4 立位 3.6～63.7	pg/mL 安静臥位 2.5～21.4 立位歩行 3.6～63.7		
	報告下限値	1.0未満 pg/mL	2.0未満 pg/mL		
	報告上限値	5000.0以上 pg/mL	9999.9以上 pg/mL		
	所要日数	3～4日	3～5日		
	相関式	新法=0.92×旧法+1.53 r=0.997 n=100			

(裏面へ続く)

検査項目	変更箇所	新	旧	変更理由	検査案内掲載頁
6526 <b>レベチラセタム</b>	検査方法	<b>LC-MS</b>	LC-MS/MS	LC-MS法の採用	p185
	有効治療濃度	<b>Trough 12.0~46.0 μg/mL</b>	μg/mL	日本TDM学会「抗てんかん薬TDM標準化ガイドライン 2018」に準拠	
	相関式	新法=0.949×旧法+0.94 r=0.991 n=363			
6541 <b>トピラマート</b>	有効治療濃度	<b>Trough 5.0~20.0 μg/mL</b>	μg/mL	日本TDM学会「抗てんかん薬TDM標準化ガイドライン 2018」に準拠	p186
1318(新) <b>I g G 1</b>	項目コード	<b>1318</b>	7792	試薬販売中止のため、同一メーカーの試薬に変更	未掲載
	検査方法	<b>TIA</b>	ネフェロメトリー法		
	基準範囲	<b>351~962 mg/dL</b>	423~1080 mg/dL		
	相関式	新法=1.010×旧法+1.897 r=0.980 n=82			
1319(新) <b>I g G 2</b>	項目コード	<b>1319</b>	7793		
	検査方法	<b>TIA</b>	ネフェロメトリー法		
	基準範囲	<b>239~838 mg/dL</b>	265~931 mg/dL		
	相関式	新法=1.059×旧法+6.816 r=0.986 n=95			
1320(新) <b>I g G 3</b>	項目コード	<b>1320</b>	7794		
	検査方法	<b>TIA</b>	ネフェロメトリー法		
	基準範囲	<b>9~140 mg/dL</b>	5~121 mg/dL		
	相関式	新法=0.920×旧法+2.102 r=0.977 n=98			
1800 <b>I型コラーゲン架橋C-テロペプチド-β異性体(β-CTX)</b>	報告名称	<b>CTX</b>	CTX	報告名称の変更	
3279 <b>TNF-α</b>	健常者参考値	<b>2.27~11.2 pg/mL</b>	2.26~11.1 pg/mL	健常者参考値の再設定	
6596 <b>セレン&lt;血清&gt;</b>	容器	<b>5-a (金属分析用容器)</b>	1	容器の見直し	

以上

\*お問合せ先：029-837-2721 総合インフォメーション

2020-A-007